

流木の無料配布と広報パネル展示の 取り組みを実施

平成27年10月24日(土)・25日(日)

～九頭竜川ダム統管理事務所～

水源地域の活性化を目的とした活動の一環として、大野市主催の「第36回九頭竜紅葉まつり」が九頭竜ダム下流の九頭竜国民休養地(福井県大野市角野)で開催され、2日間で延べ約65,000人と、昨年を大きく上回る来場者を迎えての盛大なイベントとなりました。

当事務所は、九頭竜ダム・真名川ダムの概要をはじめ、九頭竜ダム湖環境保全の取り組みや福井県内で実施されてきた公共事業によるストック効果などの紹介、伊勢湾台風(昭和34年9月)や奥越豪雨(昭和40年9月)による当時の福井市・大野市内の被害状況の紹介など、ダムの役割や必要性を再認識していただくとともに、防災・減災への意識の向上を図る取り組みを行いました。

また、ダムを身近に感じて頂くためのイベントとして、九頭竜ダムで発生した流木の無料配布やNPO法人九頭竜自然楽校による流木を利用したアート教室も開催され、大好評でした。

イベントの様様

両日ともに素晴らしい晴天に恵まれ、九頭竜紅葉まつりが開催されました。

当事務所ブースでは、今年が真名川ダム建設の契機となった奥越豪雨から50年の節目にあたることから、当時の被害状況のパネルなどを展示したところ、ダムの治水効果等に関する説明を真剣に聞き入る方が多く、近年頻発している風水害への関心が高まっていると感じられました。

流木の無料配布は、今回も準備した流木が不足するほどの大好評で、生け花や置物に加工するため、多くの方が来場されました。

また、協働出店された九頭竜自然楽校の方々による流木アート教室は、子どもからお年寄りまで年齢を問わず多くの参加者が集まりました。



開催式典(大野市長のあいさつ)



オープニングセレモニー



パネル内容の閲覧 ①



パネル内容の閲覧 ②



流木の無料配布①



流木の無料配布②



九頭竜自然楽校の
流木アート教室

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局
九頭竜川ダム統管理事務所 管理課

〒912-0021 福井県大野市中野29-28

TEL (0779) 66-5300 (代)

水源地域活性化の取り組み

水源地域ビジョン

水源地域ビジョンの推進には「市民参加の拡大」が重要です。誰でも参加しやすく情報共有ができる市民参加の促進を図ります。



紅葉まつりPRポスター



紅葉まつりの模様

今年の九頭竜紅葉まつりも、昨年好評だった化石発掘やトロッコ列車の乗車、魚釣りなどの体験型イベントが企画され、多くの子育てファミリーなどで賑わいました。

ステージイベントでは、大野市と友好交流市である愛知県岩倉市マスコットキャラクター（岩倉市PR大使）の「い〜わくん」とふれあうゲームや地元小学生が伝統の昇竜太鼓と、しの笛を演奏するなど広域観光交流推進を目的としたPR活動が行われ、大いに盛り上がりました。



九頭竜紅葉まつり風景



友好協力交流市マスコットキャラクター「い〜わくん」のPR活動



化石発掘体験



トロッコ列車乗車体験



魚釣り体験

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局
九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課

〒912-0021 福井県大野市中野29-28

TEL (0779) 66-5300 (代)